



# ほっころ

甲府市立北新小学校  
2017. 3. 17  
No. 12  
発行：校長室

## 心に残る卒業式になるように！

3月22日に37名の子どもたちが北新小学校の卒業生として巣立っていきます。卒業生や保護者の皆様に心からお祝いを申し上げますとともに、直接・間接的に指導・支援関わってくださった多くの方々にも厚くお礼を申し上げます。

卒業は、新たなスタートでもあります。卒業生が、自分の夢に向かって、一步一步、努力を重ね、柔軟に壁を乗り越え、夢を実現していくことを心から期待しています。残された在校生にとっても、24日が一年間を締めくくる大切な修了式になります。この一年間を振り返り、自分の成長に自信を持つとともに、次の学年に向けてしっかりと目標を持たせたいと考えています。桜のつぼみもほころび始めています。子どもたちには、元気にたくましく次の学年へ新しいスタートを切ってほしいと思います。

## 感謝の気持ち

3月14日（火）に、6年生が奉仕作業をしました。玄関、体育館、校舎1階の窓ガラスの3カ所を心こめてきれいにしてくれました。普段、丁寧にそうじができない所が見違えるようにきれいになりました。

また16日には、北新小の全職員が6年生から手作りのサンドウィッチと感謝のカードをもらいました。心のこもったプレゼントでした。

6年生の皆さん、本当にありがとうございました。



## 花づくり

昨年、大勢の方々に手伝っていただいた春の花の苗が育ってきました。3月8日には、美化委員会の子どもたちが尚古園に行きプランターに花の苗を植えてきました。入所者の方にも喜んでもらいました。9日には、花づくりを手伝っていただいた老人クラブの皆さんに花の苗をもっていってもらいました。一年間、ありがとうございました。また、同じ日に全校の児童へも花の苗を配布しました。家庭で育てていただきたいと思います。

今回育ててきた花で、卒業式や入学式の会場を飾ります。花を育てることで、子どもたちの心も豊かに育っていければと思っています。



【尚古園での様子】

# 心のこもった6年生を送る会

3月3日（金）に、6年生を送る会がありました。6年生を送る会は、1年生から5年生が6年生に「ありがとう」の気持ちを表す感謝の会です。感謝の気持ちが、その学年にふさわしい心のこもった大変素晴らしい発表でした。特に5年生は、新しい児童会を引継いだ最初の大きな行事でした。来年度の児童会が期待できる活躍ぶりでした。



【1年生の発表】



【2年生の発表】



【3年生の発表】



【4年生の発表】



【5年生の発表】



【6年生の発表】

# 2年生が1年生を招待

3月1日（水）に2年生が1年生を招待して「たのしくあそぼうねの会」を体育館で行いました。2年生が企画・運営して1年生に遊んでもらうという会でした。空き缶積み、ボーリング、磁石を使ったつり、ゴムを使った動く車など1年生に楽しんでもらうために2年生が作りました。景品も用意されていて、1年生も大満足でした。

